

災害復旧工事の設計要領 目 次

第I編 一般事項

第1章 総 則	3
第1節 一般事項	3
1-1 査定設計書作成上の留意事項.....	3
1-2 東日本大震災被災3県の積算について.....	7
1-3 熊本地震被災県(熊本県)の補正について.....	8
1-4 総合単価.....	10
1-5 災害復旧工法の工夫について.....	11
第2節 工事費の構成	14
2-1 工事費の構成.....	14
第2章 工事費の積算	15
第1節 直接工事費	15
1-1 材 料 費.....	15
1-2 労 務 費.....	15
1-3 直 接 経 費.....	15
第2節 間接工事費	16
2-1 総 則.....	16
2-2 共通仮設費.....	16
2-3 工 種 区 分.....	16
2-4 算 定 方 法.....	17
2-5 共通仮設費の率分.....	22
2-6 運 搬 費.....	26
2-7 準 備 費.....	39
2-8 事業損失防止施設費.....	40
2-9 安 全 費.....	40
2-10 役 務 費.....	41
2-11 技術管理費.....	42
2-12 営 繕 費.....	43
第3節 現場管理費	47
3-1 現場管理費の項目及び内容.....	47
3-2 現場管理費の算定.....	48
3-3 現場管理費率の補正.....	48
3-4 支給品の取扱い.....	51

3-5	現場管理費の積算	52
3-6	「処分費等」の取扱い	52
3-7	現場管理費の計算	52
第4節	現場発生品及び支給品運搬	55
4-1	適用範囲	55
4-2	施工パッケージ	55
第3章	一般管理費等及び消費税相当額	59
第1節	一般管理費等	59
1-1	一般管理費の項目及び内容	59
1-2	付加利益	60
1-3	一般管理費等の算定	60
1-4	一般管理費等率の補正	60
第2節	消費税等相当額	62
第4章	数値基準	63
第1節	数値基準	63
第5章	建設機械運転労務等	67
第1節	建設機械運転労務	67
1-1	適用職種	67
1-2	労務歩掛	67
第2節	原動機燃料消費量	68
2-1	適用範囲	68
2-2	燃料消費量	68
第3節	機械運転単価表	75
第4節	一般事項	84
4-1	建設機械運転労務	84
4-2	指定事項における運転労務数量	84
4-3	運転日当り運転時間(T)	84
4-4	運転手を計上する機械	84
4-5	労務単価	85
4-6	歩掛について	85
4-7	運転手職種別の対象機械	86
第6章	時間的制約を受ける公共土木工事の積算	91
第1節	時間的制約を受ける公共土木工事の積算について	91

第7章 災害査定設計書記載例	95
第1節 積上げ積算による査定設計書記載例(河川災害復旧工事).....	95
第8章 災害復旧効率化支援システム・Photog-CAD	101

第Ⅱ編 共通工

第1章 土 工	105
第1節 土量変化率等.....	105
第2節 土 工.....	110
2-1 土 工.....	110
2-2 土工(ICT).....	143
第3節 作業土工.....	155
3-1 床掘工.....	155
3-2 埋戻工.....	163
第4節 人力運搬工.....	169
第5節 安定処理工.....	181
5-1 安定処理工.....	181
5-2 安定処理工(自走式土質改良工).....	183
第6節 土砂運搬工(不整地運搬車による運搬).....	187
第2章 共通工	191
第1節 法面工.....	191
1-1 法面整形工.....	191
1-2 法面整形工(ICT).....	200
1-3 芝付工.....	202
1-4 コンクリート法枠工.....	204
1-5 法面施肥工.....	214
1-6 現場吹付法枠工.....	215
1-7 吹付法面とりこわし工.....	218
1-8 プレキャストコンクリート板設置工.....	221
1-9 人工張芝工.....	225
第2節 基礎・裏込砕石工, 基礎・裏込栗石工.....	227
第3節 コンクリートブロック積(張)工.....	235
第4節 石積(張)工.....	260
4-1 石積(張)工.....	261
4-2 平石張工.....	271
4-3 アンカー式空石積工(参考).....	274
第5節 場所打擁壁工.....	279

5-1	場所打擁壁工(1).....	279
5-2	場所打擁壁工(2).....	296
第6節	プレキャスト擁壁工.....	299
第7節	補強土壁工(帯鋼補強土壁, アンカー補強土壁).....	302
第8節	ジオテキスタイル工.....	308
第9節	排水構造物工.....	315
9-1	排水構造物工.....	315
第10節	軟弱地盤処理工.....	345
10-1	サンドマット工.....	345
10-2	粉体噴射攪拌工(DJM工法).....	347
10-3	スラリー攪拌工.....	353
第11節	アンカー工(ロータリーパーカッション式).....	362
第12節	構造物とりこわし工.....	375
第13節	コンクリート削孔工.....	380
第14節	ガス切断工.....	385
14-1	ガス切断工.....	385
第15節	吸出し防止材設置工.....	387
第16節	目地・止水板設置工.....	389
第17節	旧橋撤去工.....	394
第18節	かご工.....	410
第19節	発泡スチロールを用いた超軽量盛土工.....	417
第20節	現場取卸費.....	429
第21節	骨材再生工(自走式).....	434
第22節	函渠工.....	438
22-1	函渠工(1).....	438
22-2	函渠工(2).....	445
第23節	殻運搬.....	448
第24節	連続繊維補強土工(参考).....	455
第3章	基礎工	461
第1節	鋼管・既製コンクリート杭打工(パイルハンマ工).....	461
第2節	鋼管・既製コンクリート杭打工(中掘工).....	468
第3節	杭頭処理工.....	475
第4節	場所打杭工(オールケーシング工・全回転式オールケーシング工).....	476
第5節	場所打杭工(リバーサーキュレーション工).....	483
第6節	場所打杭工(アースオーガ工, 硬質地盤用アースオーガ工).....	490
第7節	場所打杭工(大口径ボーリングマシン工).....	496
第8節	場所打杭工(ダウンザホールハンマ工).....	506

第4章	コンクリート工	517
第1節	コンクリート工.....	517
第2節	型 枠 工.....	529
第3節	張りコンクリート工.....	534
第5章	仮 設 工	543
第1節	鋼矢板(H形鋼)工(パイプロハンマ工).....	543
第2節	油圧圧入引抜工.....	567
第3節	矢板工(アースオーガ併用圧入工).....	582
第4節	鋼矢板(H形鋼)工(クレーン引抜工).....	586
第5節	鋼矢板施工法選定(参考).....	589
第6節	仮設材設置撤去工.....	593
第7節	足場支保工.....	601
7-1	足 場 工.....	601
7-2	支 保 工.....	604
第8節	締切排水工.....	607
第9節	土 の う 工.....	612
9-1	土 の う 工.....	612
9-2	大型土のう工.....	613
第10節	仮橋・仮栈橋工.....	619
第11節	仮囲い設置・撤去工.....	632
11-1	仮囲い設置・撤去工.....	632
第12節	仮設防護柵工(切土及び発破防護柵工).....	634
第13節	敷鉄板設置・撤去工.....	638
第14節	法面工(仮設用モルタル吹付工).....	640

第Ⅲ編 河 川

第1章	河川海岸	645
第1節	消波根固めブロック工.....	645
第2節	消波根固めブロック工(ブロック撤去工)(0.25 t 以上35.5 t 以下).....	676
第3節	捨 石 工.....	680
第4節	消 波 工.....	683
第2章	河川維持工	701
第1節	多自然型護岸工.....	701
1-1	巨石積(張)工.....	701
第2節	木 杭 打 工.....	709
第3節	巨石据付工.....	711

第4節	護岸基礎ブロック工	713
第5節	かごマット工	720
5-1	かごマット工(スロープ型)	720
5-2	かごマット工(多段積型)	722
第6節	ブロックマット工	726
第7節	野芝種子吹付工	730
第8節	袋詰玉石工	734
第9節	笠コンクリートブロック据付工	737
第10節	連節ブロックの水中吊落し工	741
第3章	砂 防 工	745
第1節	土 工	745
第2節	土工(バックホウ床掘山積 0.45m^3 (平積 0.35m^3))	757
第3節	コンクリート工	762
[1]	コンクリート工	762
[2]	コンクリート工(ケーブルクレーン打設)	768
第4節	仮 設 備 工	776
第5節	石材等採取工(割石, 雑割石, 野面石採取)	783
第4章	地すべり防止工	785
第1節	集水井工 <small>しゅうすいせい</small> (ライナープレート土留工法)	785
第2節	地すべり防止工(集排水ボーリング工)	793
第3節	地すべり防止工(山腹水路工)	801
第4節	地すべり防止工(ふとんかご)	814
第5節	地すべり防止工(じゃかご)	817
第6節	集排水ボーリング孔洗浄工	821

第IV編 道 路

第1章	舗 装 工	827
第1節	路 盤 工	827
1-1	路 盤 工	827
1-2	路盤工(ICT)	837
第2節	アスファルト舗装工	844
第3節	コンクリート舗装工	855
第4節	ローラ転圧コンクリート舗装工(RCCP工)	861
第2章	付 属 施 設	865
第1節	防護柵設置工	865

1-1	ガードケーブル設置工	865
第2節	落石防止網(繊維網)設置工	870
第3節	立入り防止柵工	871
第4節	落石防護柵設置工(人力施工)(参考)	875
第3章	道路維持修繕工	879
第1節	路面切削工	879
第2節	舗装版破碎工	885
第3節	舗装版切断工	890
第4章	共同溝工	895
第1節	電線共同溝工(C・C・BOX)	895

第V編 建設機械経費

第1章	機械経費	915
第1節	請負工事機械経費積算要領	915
第2節	建設機械損料表の見方について	921
第3節	建設機械等損料算定表	925

第VI編 参考資料

第1章	設計資料	1007
第1節	基礎資料	1007
1-1	流速計算表	1007
1-2	丸太材積(立方メートル)	1009
1-3	鋼材諸元	1011
1-4	河川港基準面一覧表	1014
第2節	設計資料	1015
2-1	のり面保護工選定資料	1015
2-2	ブロック積	1019
2-3	擁壁設計資料	1027
2-4	地すべりの安定解析と安全率	1036
2-5	地すべり防止工法例	1050
2-6	アンカー工の設計・施工	1057
2-7	護岸用鋼矢板選定についての留意点(参考)	1060
2-8	鋼矢板護岸(査定参考)	1060
2-9	一般鉄筋コンクリート設計資料	1094
2-10	コンクリートの養生について	1097

2-11	仮締切堤設置基準(案).....	1098
2-12	鋼矢板二重式工法仮締切設計指針(案).....	1102
2-13	砂防堰堤設計資料.....	1118
2-14	橋梁計画に関する資料.....	1121
2-15	海岸の根固工, 消波工の設計.....	1125
第2章	「美しい山河を守る災害復旧基本方針」ガイドラインの改定について	1127
第1節	はじめに.....	1127
第2節	「美しい山河を守る災害復旧基本方針」ガイドラインの改定について.....	1128
	[参考資料] 激甚な災害後の大規模な河川整備における一層の河川環境の保全を目指して -「多自然型川づくり」アドバイザー制度の創設-.....	1153
第3節	環境に配慮した海岸の災害復旧.....	1156
第4節	改良復旧事業の取扱いと事業計画策定について.....	1159
第5節	改良復旧事業の事例.....	1173
第3章	災害復旧工法について	1185
第1節	河川護岸工法検討例.....	1185
第2節	復旧工法の事例.....	1187
第3節	多様な護岸工法の試み事例.....	1202
第4節	そ の 他.....	1214
第4章	労務職種の定義・作業内容	1221
	主要技術基準及び参考図書.....	1228